

# つかぐち

塚口小学校 学校便り  
R6. 2.29  
電話 06-6421-5519



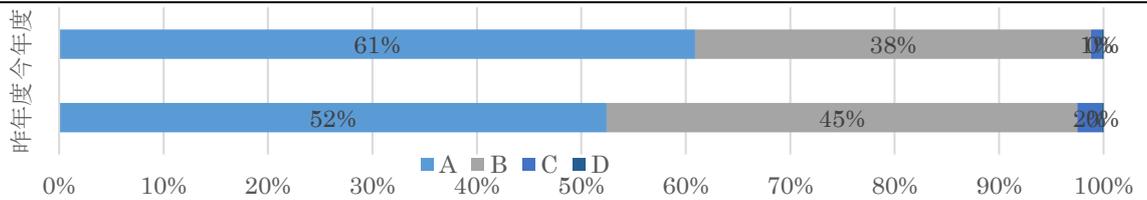
[アドレス] <http://www.ama-net.ed.jp/school/E28/>

平素から本校の教育活動に温かいご支援、ご協力をいただき有り難うございます。さて、お忙しい中ご協力いただきました「学校づくりアンケート」の集計結果を、ご報告させていただきます。本年度は、インターネットでのアンケートを行い、回答率は約48%でした。頂戴しました貴重なご意見を、今後の教育活動に活かしていきたいと考えています。

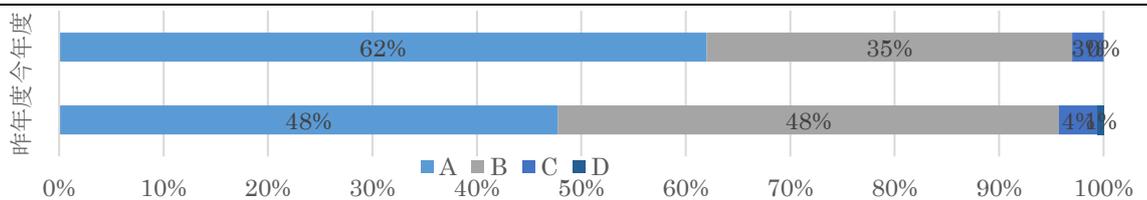
A：よくあてはまる B：だいたいあてはまる C：あまりあてはまらない D：まったくあてはまらない

## ① 学校全般について

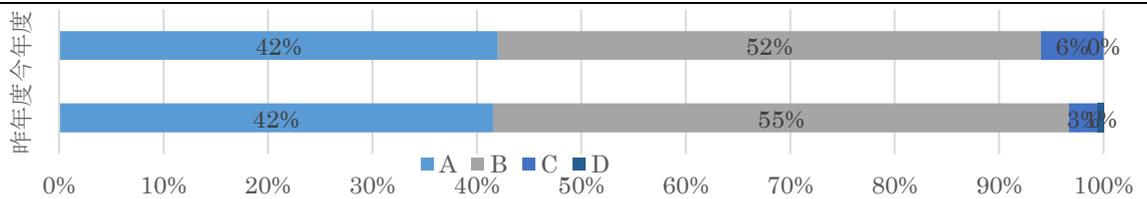
① - 1 学校は教育目標や教育活動，学校行事をわかりやすく伝えている。



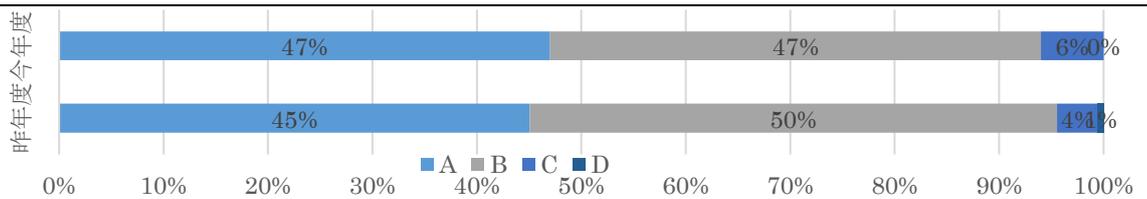
① - 2 学校は開かれた学校づくりに努めている。



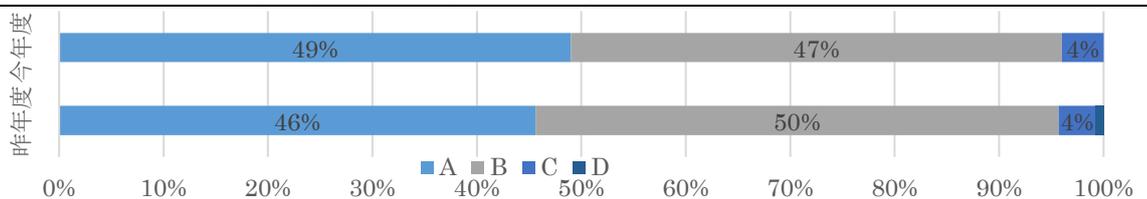
① - 3 学校は安全や事故防止に努めている。



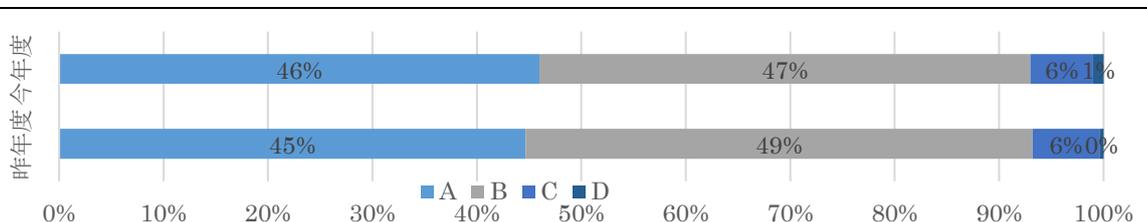
① - 4 学校は子どもの心を豊かに育てる指導に取り組んでいる。



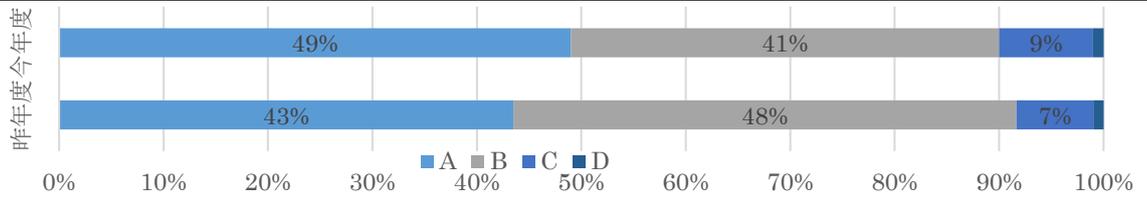
① - 5 学校は子どもの基礎基本の学力向上を図っている。



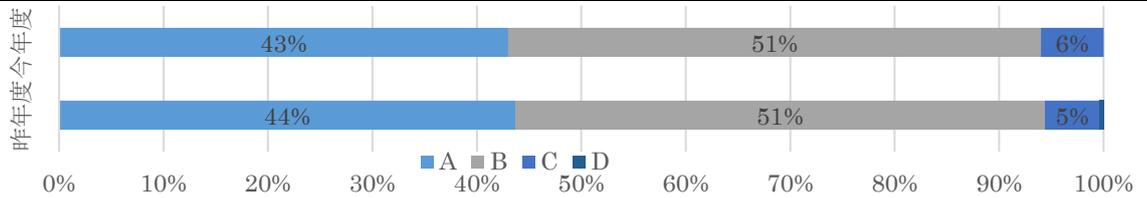
① - 6 学校は生活環境の整備や美化に取り組んでいる。



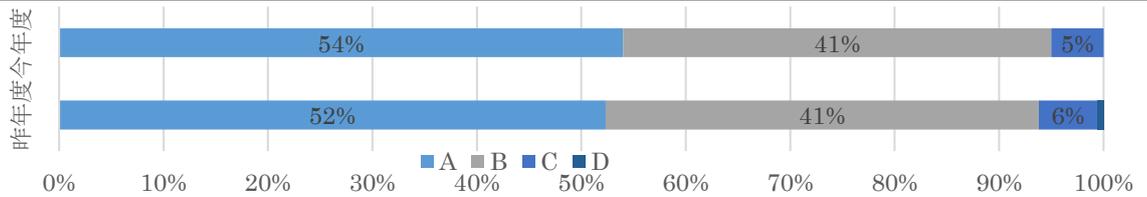
① - 7 学校は学校図書館の整備や子どもの読書力向上に取り組んでいる。



① - 8 学校は子どもに社会のルールやマナーを指導している。

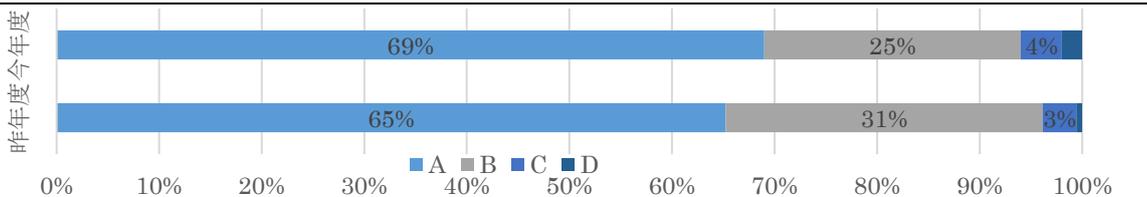


① - 9 学校は家庭との連絡や情報発信を行っている。

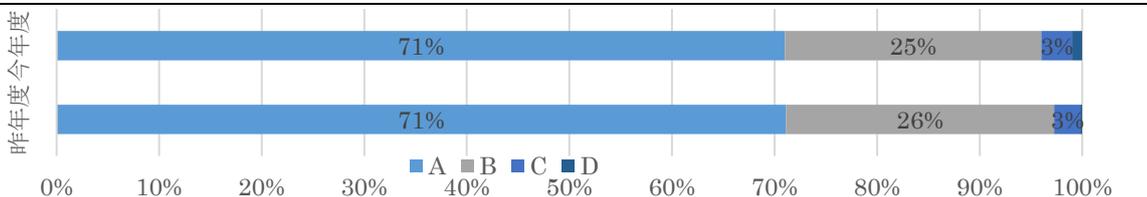


② 子どもについて

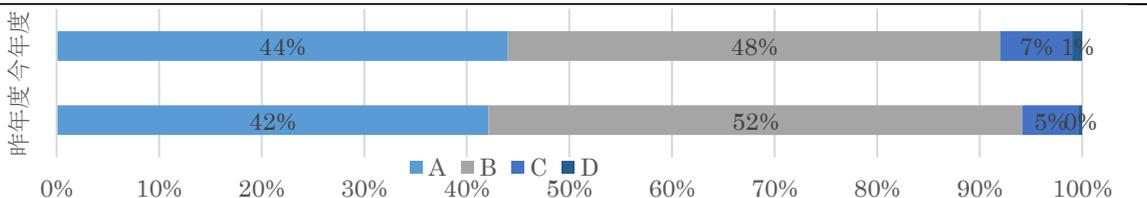
② - 1 子どもは学校に楽しく行っている。



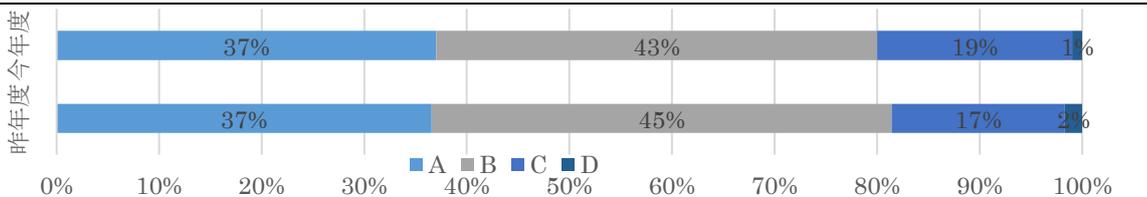
② - 2 子どもには仲の良い友だちがいる。



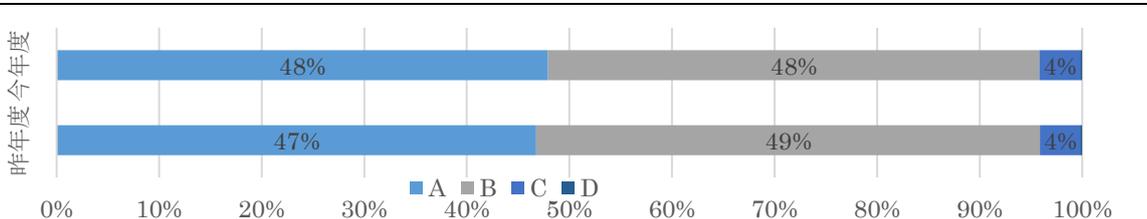
② - 3 子どもは学習内容を理解している。



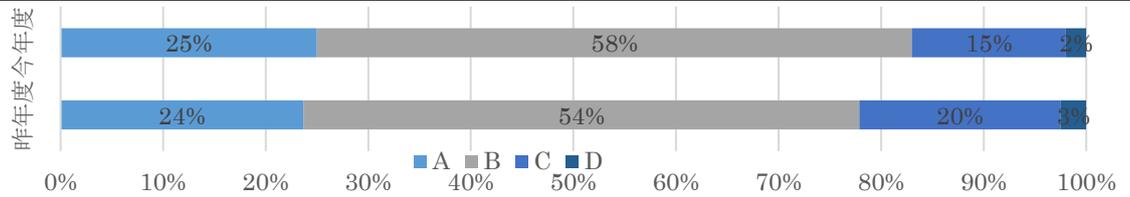
② - 4 子どもには家庭学習の習慣が身についている。



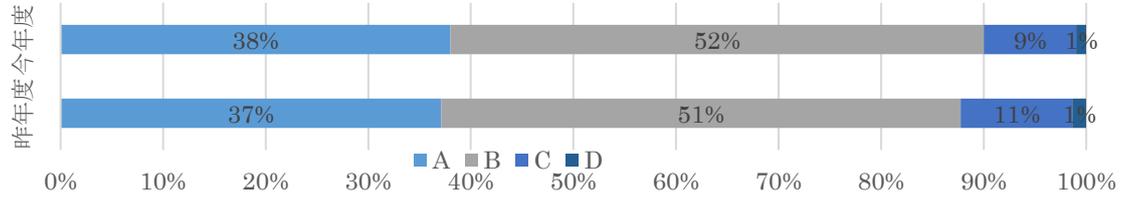
② - 5 子どもには命を大切にする心や社会のルールを守る態度が育っている。



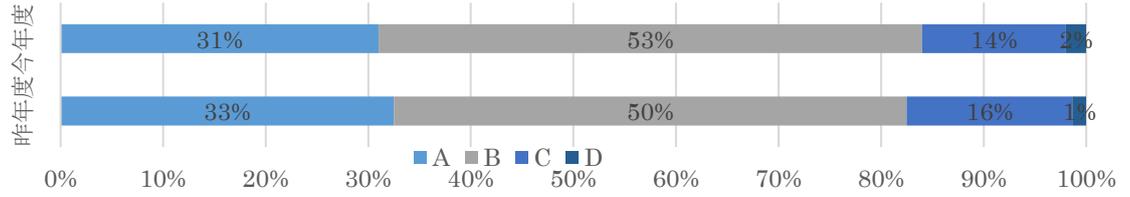
② - 6 子どもは言葉遣いに気をつけて話をしている。



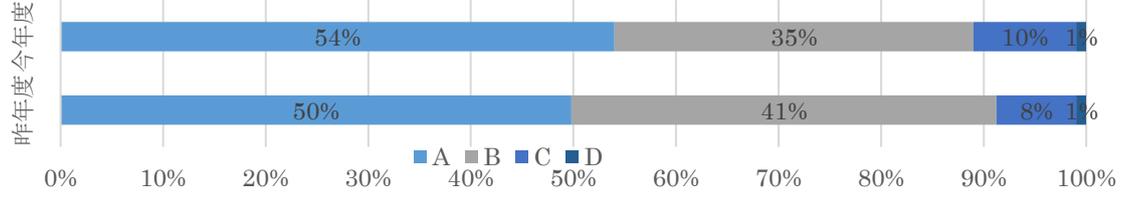
② - 7 子どもは健康や体力づくりに努めている。



② - 8 子どもは学ぶことや働くことの大切さを理解している。

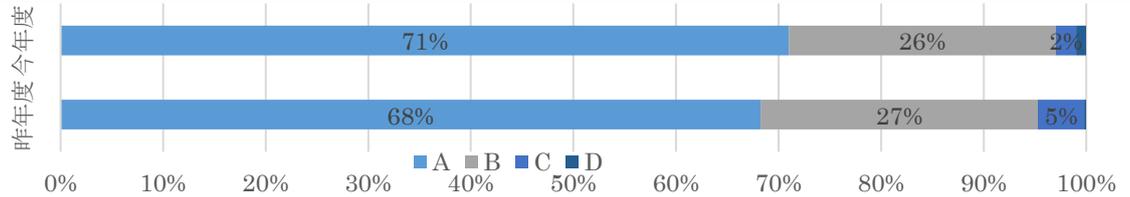


② - 9 子どもは体験的活動（環境学習・自然学校・社会見学・食育・栽培等）に意欲的に取り組んでいる。

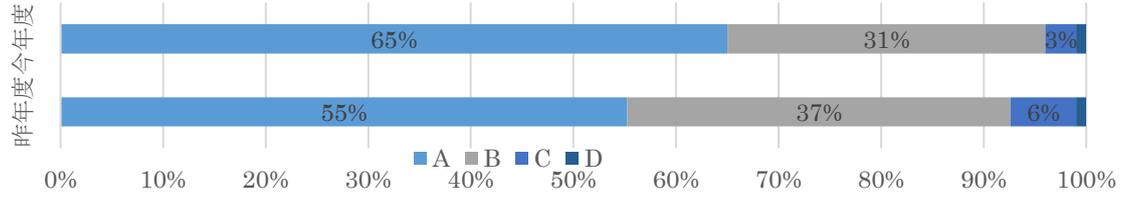


③ 保護者について

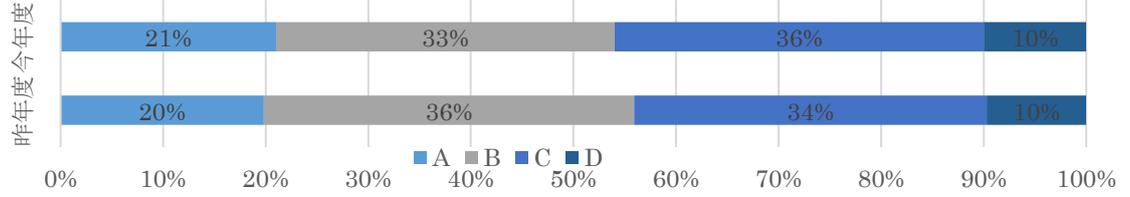
③ - 1 授業参観や懇談会などに参加している。



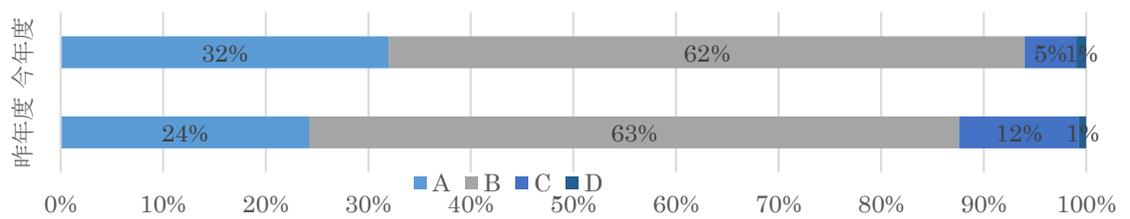
③ - 2 毎日の連絡帳等や学校・学年便りを読んでいる。



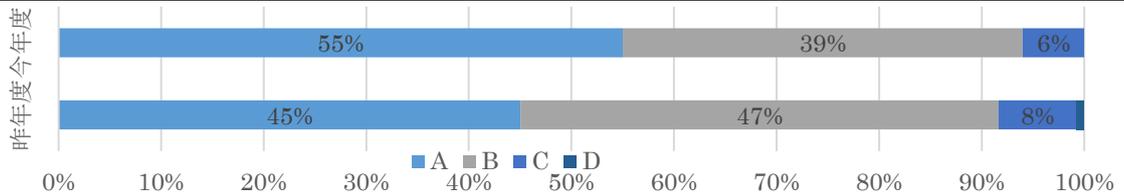
③ - 3 育友会活動や地域行事に参加している。



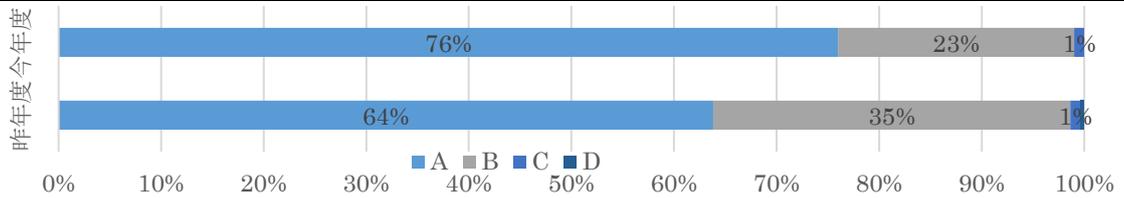
③ - 4 子どもの学習内容や学校生活を把握している。



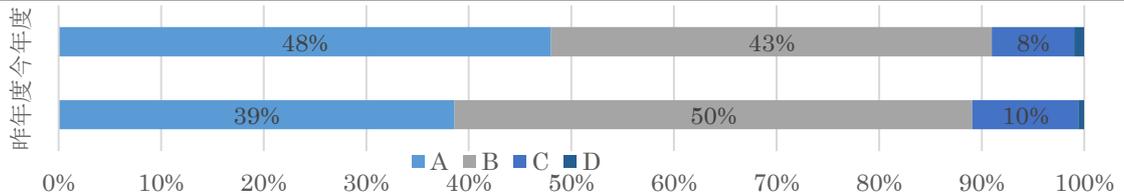
③-5 子どもの宿題やノート、プリント・テストなどを見ている。



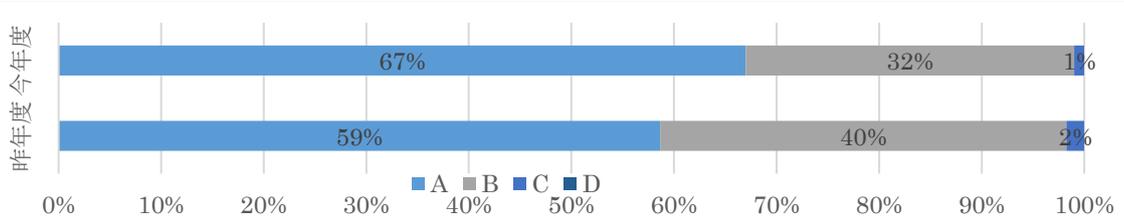
③-6 子どもと会話するように心掛けている。



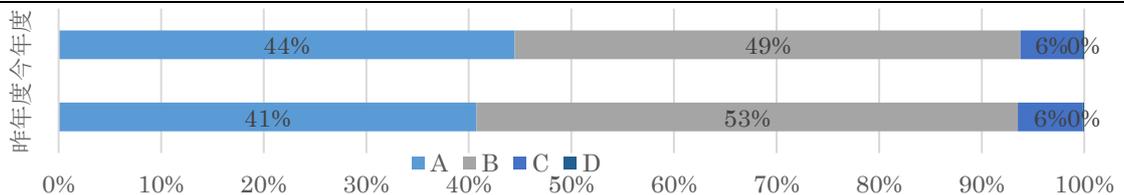
③-7 子どものことで気になることがあれば学校に知らせている。



③-8 子どもに社会のルールやマナーを教えている。



③-9 子どもの登下校時の安全に配慮している。



## 《アンケート結果とご意見について》

「学校全般について」では、A(よくあてはまる)B(だいたいあてはまる)を合わせると、全項目において90%以上という回答をいただき、昨年度と同様高い評価となりました。

「子どもについて」では、「②-1 学校が楽しい」、「②- 仲の良い友だちがいる」において、AとBを合わせると、90%以上という回答をいただき、児童はおおむね良好な学校生活を送ることができていると考えられます。一方で「②-4 家庭学習の習慣が身についている」「②-6 言葉遣いに気をつける」「②-8 子どもは学ぶことや働くことの大切さを理解している」では課題が見られ、今後の改善が必要となっています。どの項目も、学校教育全般を通じて他者を認めたり自尊心を育んだりする活動を進めていく必要があるように感じています。学習の大切さ、言葉遣いなど礼儀やマナーの大切さなど、学校でもしっかりと伝えていきたいと考えております。

なお、「その他」の自由記述では、以下のようなご意見がありました。

### ◎設備・衛生面について

「トイレの改修をし、すべて洋式にしてほしい」「上履きと外靴の使い分けができていないのでは?」「学校でエアコンを使用する期間を教えてください。服装の調節がしにくい」などのご意見をいただきました。施設の改修等は、教育委員会と相談しながら、改善してもらえるように来年度も働きかけていきます。

### ◎安全面について

普段から、子どもたちの安全にご配慮いただきありがとうございます。「インターホンを鳴らせば、誰でも自由に入出入りできることに安全性の不安を感じる」「登下校の交通ルールが不安な場面があります。学校で登下校について指導してほしい」「地域の方が通学路に立って子どもたちに声をかけてくださるのがありがたい」などのご意見がありました。学校では、児童に向けてボランティアの方々へ感謝の啓発と、安全に登下校できるよう指導を続けてまいります。ご家庭でも送り出す際には、安全に登校するよう声掛けをよろしくお願いいたします。校門のインターホンについては、解錠時にカメラにて映像を確認し、お名前を言っています。今後も警察の方とも連携しながら、防犯意識をもって確認を続けていきます。

### ◎学習について

「進度別学習や選択制授業など、教育の個別最適化を図ってほしい」「幅広い意味での性教育をお願いしたい」「補助員を増やしてほしい」「授業に集中できない子に対して、学校全体で組織として動いてほしい」「先生方のオリジナルのプリントや取り組みによって子どもたちが一生懸命頑張る姿が見られました」という意見がありました。公立小学校では、学習指導要領に基づいて学習指導を行っていることや、補助員の増員が難しいことなどの制限がありますが、全職員で児童を共通理解する時間を設定し、工夫をしながら対応をしています。また「先生方と子どもの様子について話せる時間がほしい」とのご意見もありました。来年度は、個人懇談とは別に「教育相談週間」をつくり、保護者の方が学校での子どもたちの様子を聞ける時間を設けたいと考えています。

### ◎その他

「学校のルールについてなぜダメなのかきちんと説明してほしい」「参観日がとても多く、開かれた学校だと感じた」「参観日のときは、学級の窓を開けるか外すかして見えるようにしてほしい」「参観日の自転車禁止を徹底してほしい」「校内の清掃の際、月1回全校児童でモップをかける日など設定してほしい」などのご意見をいただいています。また、たくさんの保護者の方より、「子どもが学校に行くのが楽しいと言っています」「いつもありがとうございます」といった記述もいただき、ご家庭での温かいご支援を感じることができました。

年度末の職員による学校評価や評議員による評価会で、保護者の皆様から頂戴しましたアンケートを参考に話し合い、次年度の学校教育活動に活かしていきたいと思っております。アンケートへのご協力、ありがとうございました。